

平成23年度第2回さぬき市ケーブルネットワーク番組審議会 会議要旨

- 1 日 時 平成24年2月23日(木) 午後1時30分から午後3時まで
- 2 場 所 寒川公民館 第3会議室
- 3 出席者[委 員] 池田直人 池本正文 宇山雅代 樫原正也 鈴木隆義  
藤井可郭 水野貴之 村上啓一 湯浅一忠 佐野禎彦  
[事務局] 総務部長 安富 智 地域情報課長 辻 幸典  
主査 穴吹和久 主任主事 三宅智浩  
[傍 聴] 1名
- 4 議 題 平成23年度の番組編成について  
平成24年度の番組編成について  
文字放送について  
その他
- 5 会議の内容は、次のとおりである。

発言者	意見概要
(会 長)	平成23年度第2回さぬき市ケーブルネットワーク番組審議会を開会いたします。  (会長あいさつ)
(会 長)	続いて、総務部長があいさつ申し上げます。  (総務部長あいさつ)
(会 長)	それでは、議題に入ります。本日、審議する議題は3つです。 議題1「平成23年度の番組編成について」、 議題2「平成24年度の番組編成について」事務局の説明を求めます。  (事務局説明)
(会 長)	事務局の説明が終わりました。質疑はありますか。
(委 員)	先日、ふるさと大使のインタビューを放映していたが、華がなかった。撮影方法に工夫を加えられなかったのか。

<p>(事務局)</p>	<p>大使を務める2人は多忙で、インタビューは急きょ設定された。今後、同様のインタビューを行うときは配慮したい。</p>
<p>(委員)</p>	<p>24年度に放送を予定している「さぬき市合併10周年記念番組」は、過去を振り返るだけでなく、未来を見据えた番組にしてもらいたい。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>意見を踏まえた番組づくりをめざす。</p>
<p>(委員)</p>	<p>香川県東部は、災害への備えが遅れている印象がある。地震や津波など、自然災害への備えを呼びかける啓発番組やニュース報道をお願いしたい。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>災害時のみならず、日常から市当局と連携した報道体制を築きたい。</p>
<p><b>【原案承認】</b></p>	
<p>(委員)</p>	<p>議題3「文字放送について」事務局の説明を求めます。</p>
<p>(事務局説明)</p>	
<p>(会長)</p>	<p>事務局の説明が終わりました。質疑はありませんか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>スポンサー放送の収入は、どのように処理されているのか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>市の一般財源に繰り入れられ、運営に役立てられている。</p>
<p><b>【原案承認】</b></p>	
<p>(会長)</p>	<p>最後に、事務局からの報告や説明はありますか。</p>
<p>(事務局説明) 放送法に基づく報告、番組モニター制度、前回審議会における協議内容</p>	

(会 長)	質疑や要望はありませんか。
(委 員)	自主放送チャンネルは、他チャンネルに比べて音量が小さい気がする。
(事務局)	平成23年7月の放送デジタル化にあわせて放送機器が一新され、未だに調整段階にある。文字放送や市議会中継でも同様の意見が寄せられたため、改善に取り組んでいる。放送レベル向上をめざして努力する。
(委 員)	番組モニター制度は、もっと有効活用すべきだ。応募者数が少なければ、現行の意見論述方式からアンケート方式への見直しも必要と思われる。広報誌など紙媒体も活用してモニター募集を周知すればよい。
(事務局)	24年度の実績を基に、見直しも含めて再度検討したい。
(会 長)	前回の審議会では、教育番組を検討する意見があった。その後の経過を教えてもらいたい。
(事務局)	「教育番組」と銘打てば、教育関係者に企画から構成まで携わってもらう必要がある。教育委員会とも協議したが、「教育現場には制作に携わる時間・労力の余裕はない」との回答だった。現状では、「学校授業の補完」ではなく「生涯学習教育をサポート」する形で地域の文化財やスポーツ・文化活動の紹介等が限度であろうと思われる。
(委 員)	学校では、インターネットを活用した学習システムが導入される。まずは、現行のシステムを活用すればよいのではないか。
(会 長)	その他、意見はありませんか。
(委 員)	ニホンバラタナゴやナンバンギセル、タチミゾカクシなど市内には貴重な動植物が残っているので、ぜひ紹介してもらいたい。 また、学校の統廃合が進んでいる。貴重な映像なので残してもらいたい。
(事務局)	統合される学校については重点的に取材している。今後も継続する。
(委 員)	地域情報を発信する活動に積極的に取り組むべきだ。市内の教育機関やJ A、J F、商工会などとも連携を密にすればよい。

(委員)	働いている人は限られた時間のなかでケーブルテレビを視聴している。番組情報の積極的に発信してもらいたい。
(事務局)	自主放送チャンネルの番組情報は、電子番組表【EPG】とデータ放送で提供している。情報が流されていることを市民に周知することに取り組む。
(委員)	食生活は人間の基本なので、今後とも料理番組は継続してもらいたい。なお、今年度の料理番組で、調理補助をしてくれた会員が画面に映り込む場面があった。調理室の構造上、仕方ないのかもしれないが、衝立で目隠しする等の対応はできないか。
(事務局)	取り上げる食材やテーマは異なるかもしれないが、今後とも継続したい。映り込みについては、撮影上の配慮をしたい。
(会長)	最後になりましたが、市長へ提出する答申について盛り込むべき意見や提案事項はありますか。
(委員)	せっかくの審議を無駄にしないためにも、明確・簡潔な言葉で答申したい。
(委員)	ケーブルテレビと市当局が、連携を深める努力をしてもらいたい。先ほど議題にあった教育番組ではないが、教育分野のみならず行政分野とも十分に連携が取れていないのではないかと感じてしまう。互いに意見を投げあうだけでなく、ケーブルテレビ側が主体となり、率先して行動するような姿勢がないと議論が進展しないのではないかと思う。
(委員)	ケーブルテレビと広報誌が噛み合っていない。広報誌のトップ記事は、紙媒体だけでなく、映像でも伝えるべき内容なのではないか。文字で表現すると難解な内容も、目で見ることで理解できることも多いはずだ。
(委員)	市長が重点施策や今後のビジョンを説明する番組は作れないのか。
(事務局)	市当局と協議・検討したい。
(委員)	市民と行政の距離を縮めるためにも、ぜひ検討してもらいたい。

<p>(会 長)</p>	<p>きょうを含めて4回開かれた会議の意見を取りまとめ、市長へ答申として提出します。取りまとめ案の最終確認は、会長と副会長にお任せいただいでよろしいでしょうか。</p>
<p>(委 員)</p>	<p>【異議なし】</p>
<p>(会 長)</p>	<p>それでは、会長と副会長が責任を持って意見をまとめ、市長へ答申することとします。 以上で、平成23年度第2回さぬき市ケーブルネットワーク番組審議会を閉会します。活発なご議論、ありがとうございました。</p>